高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：2 単位
 対象学年組：第1～6学年 1組～9組

使用教科書：（新編現代の国語（東京書籍））

教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】生涯にわたる社会生活において、必要となる国語の特質を理解し、適切に使うことができる。
- 【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活において、批判的思考を働かせて自分の思いや考えを広げたり深めたりし、伝えることができる。
- 【学びに向かう力、人間性等】言葉の価値を理解して言語感覚を磨き続けるとともに、言葉を通じて他者と関わり、思いや考えを深めていこうとする態度を身に付けている。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実生活に必要なとなる国語の知識や技能を身に付ける。	生涯にわたる社会生活において、批判的思考を働かせて自分の思いや考えを広げたり深めたりし、伝えることができる。	言葉の価値への認識を深めて言語感覚を磨き、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		話・聞	書	読					
A 単元「文と文の関係（情報同士の関係）を考える」 【知識及び技能】 ・文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解することができる。〔(1)オ〕 ・比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使うことができる。〔(1)カ〕 ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解することができる。〔(2)ア〕 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握することができる。〔C(1)ア〕 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めて言語感覚を磨き、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする。	・指導事項：文と文の関係・パターン、文章から関係を読み取る（『ルリボシカミキリの青』） ・教材：スライド、ワークシート、レポート ・一人1台端末の活用等：LMS上のレポート学習、参考資料ファイル・動画の配信				○				2
前期 B 単元「論理的に意見を書く」 【知識及び技能】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解することができる。〔(1)ア〕 ・文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解することができる。〔(1)オ〕 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解することができる。〔(2)イ〕 【思考力、判断力、表現力等】 ・読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫することができる。〔B(1)イ〕 ・目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めることができる。〔C(1)イ〕 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めて言語感覚を磨き、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする。	・指導事項：論理の見極め、論構成、論作文 ・教材：スライド、ワークシート、レポート ・一人1台端末の活用等：LMS上のレポート学習、参考資料ファイル・動画の配信				○	○			3

<p>C 単元「推論の方法」</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。〔(1)エ〕 ・推論の仕方を理解し使うこと。〔(2)ウ〕 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握することができる。〔C(1)ア〕 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>言葉がもつ価値への認識を深めて言語感覚を磨き、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>・指導事項：推論の考え方（演繹・機能・仮説形成）、文章からの読み取り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材：スライド、ワークシート、レポート ・一人1台端末の活用等：LMS上のレポート学習、参考資料ファイル・動画の配信 		○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。〔(1)エ〕 ・推論の仕方を理解して使っている。〔(2)ウ〕 <p>【思考、判断、表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。〔C(1)ア〕 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>学習の見通しをもち、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めて自分の考えをもつ中で、自らの学習を調整しようとしている。</p>	○	○	○	3
<p>定期考査</p>					○	○		1
<p>D 単元「情報に関連付けて自分の意見をつくる」</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使うこと。〔(2)エ〕 ・引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使うことができる。〔(2)オ〕 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫することができる。〔B(1)イ〕 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫することができる。〔B(1)ウ〕 ・目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりすることができる。〔B(1)エ〕 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>言葉がもつ価値への認識を深めて言語感覚を磨き、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>・指導事項：文章の比較（『無彩色』『白』）、引用の方法、論作文と自己・他者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材：スライド、ワークシート、レポート ・一人1台端末の活用等：LMS上のレポート学習、参考資料ファイル・動画の配信 		○ ○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深めている。〔(2)エ〕 ・引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深めている。〔(2)オ〕 <p>【思考、判断、表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。〔B(1)イ〕 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。〔B(1)ウ〕 ・目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。〔B(1)エ〕 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>学習の見通しをもち、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めて自分の考えをもつ中で、自らの学習を調整しようとしている。</p>	○	○	○	3
<p>E 単元「レポートの書き方を学ぶ」</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使うことができる。〔(2)エ〕 ・引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使うことができる。〔(2)オ〕 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にすることができる。〔B(1)ア〕 ・読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫することができる。〔B(1)イ〕 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>言葉がもつ価値への認識を深めて言語感覚を磨き、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>・指導事項：レポートの構成、情報の集め方、有効な情報の選択、レポート案の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材：スライド、ワークシート、レポート ・一人1台端末の活用等：LMS上のレポート学習、参考資料ファイル・動画の配信 		○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深めている。〔(2)エ〕 ・引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深めている。〔(2)オ〕 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。〔B(1)ア〕 ・読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。〔B(1)イ〕 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>学習の見通しをもち、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めて自分の考えをもつ中で、自らの学習を調整しようとしている。</p>	○	○	○	2

後期

<p>F 単元「分かりやすい説明・話し合い」</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使うことができる。[(1)イ] <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫することができる。[A(1)ウ] 論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりすることができる。[A(1)エ] <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>言葉がもつ価値への認識を深めて言語感覚を磨き、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>・指導事項：話し言葉と書き言葉。話の順序・構成、テーマに関する発表（発表者・聴衆者）</p> <ul style="list-style-type: none"> 教材：スライド、ワークシート、レポート 一人1台端末の活用等：LMS上のレポート学習、参考資料ファイル・動画の配信 	○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。[(1)イ] <p>【思考、判断、表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。[A(1)ウ] 論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めている。[A(1)エ] <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>学習の見通しをもち、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めて自分の考えをもつ中で、自らの学習を調整しようとしている。</p>	○ ○ ○	3
定期考査				○ ○	1
					合計
					18

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数：2 単位
 対象学年組：第 1 学年 1 組～ 9, A 組

使用教科書：（ 新編 言語文化 （東京書籍） ）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活において、必要となる国語の特質を理解し、適切に使うことができる。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活において、批判的思考を働かせて自分の思いや考えを広げたり深めたりし、伝えることができ

【学びに向かう力、人間性等】言葉の価値を理解して言語感覚を磨き続けるとともに、言葉を通じて他者と関わり、思いや考えを深めていこうとす

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・古典における文法や、現代文における表現等、言語に関する事項を的確に理解することができる。 ・作品に描かれる人物の心情などを、根拠を明らかにしながら読み解き、それを適切に説明す	古典や現代の小説、詩歌、随筆などを的確に読み解くことを通して、社会や文化に対する考えを深め、より広い視野をもってものごとを判断する力を伸ばす。	作品に描かれる出来事や人物等を通して、現代に生きる自分自身や社会の有り様を見つめなおそうとする姿勢が見られる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			話・聞	書	読					
前期	A 単元 古典読解の基礎を理解する 【知識及び技能】 古文における単語の分類や、歴史的仮名遣いなどを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 古典を学び言語に対する考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 言語と文化の関わりに興味を持つ。	・古典文法のうち用言の活用の確認 ・『宇治拾遺物語』 ・ワークシート等の確認			○	【知識・技能】 古文を適切に読むことができる。 【思考・判断・表現】 古文作品の世界を深く読み取ることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語に対して興味をもって学習に取り組んでいる。	○	○	○	2
	B 単元 文学を味わう 【知識及び技能】 文学的な教養を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 豊かな表現を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な文章表現に興味をもつ。	・現代文分野の小説作品を読む		○	○	【知識・技能】 文学作品に関する知見が深められている。 【思考・判断・表現】 深い考えを、豊かに表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 多様な文章作品を読もうとしている。	○	○	○	2
	C 単元 漢文の訓読 【知識及び技能】 漢文を適切に訓読する。 【思考力、判断力、表現力等】 漢文を通して、社会に対する知見を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 漢文が日本語に与えた影響を適切に理解しようとしている。	・漢文の訓読方法の確認 ・『故事成語』		○	○	【知識・技能】 漢文を適切に訓読できる。 【思考・判断・表現】 漢文の内容を的確に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 漢文と文化の結びつきを適切に理解している。	○	○	○	2
	D 単元 詩歌 【知識及び技能】 詩歌作品における技法などを適切に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の世界をより深く理解することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 豊かな言語文化を身に付ける。	・和歌・短歌・俳句 ・詩歌を読み味わう活動		○	○	○	○	○	○	2
	定期考査						○	○		1
後期	A 単元 古文の読みを深める 【知識及び技能】 用言の活用や、文法的意味合いを適切に理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 古文の的確な読みから考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 古文の世界における人間観などを理解する。	・古典文法のうち助動詞、敬語の確認 ・『平家物語』 ・ワークシート等の確認		○	○	【知識・技能】 適切な文法理解を基に古文を適切に読むことができる。 【思考・判断・表現】 古文作品の世界を深く読み取ることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 古文に対して興味をもって学習に取り組んでいる。	○	○	○	2
	B 単元 漢文の読みを深める 【知識及び技能】 漢文を適切な文法理解を基に読解する。 【思考力、判断力、表現力等】 漢文を通して、考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 漢文と現代の社会を関連付けながら学ぶ。	・漢文を訓読し、日本語と漢文の関わりを学ぶ。 ・『三国志』等		○	○	【知識・技能】 適切に漢文を読解することができる。 【思考・判断・表現】 漢文を通して、社会に対する考えを深める。 【主体的に学習に取り組む態度】 漢文と現代社会を結びつけながら読み解いている。	○	○	○	2
	C 単元 文学作品を深く読む。 【知識及び技能】 文学作品を根拠を基に適切に読み解ける。 【思考力、判断力、表現力等】 文学を通して、自身に対する考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 文学作品を様々な視点から読み解こうとしている。	・文学作品を読み味わう。 ・芥川龍之介『羅生門』		○	○	【知識・技能】 文学作品を根拠を基に適切に読解している。 【思考・判断・表現】 文学を通してより考えを深められている。 【主体的に学習に取り組む態度】 多様な観点から文学作品を読めている。	○	○	○	2
	D 単元 言語と文化の関わりを学ぶ 【知識及び技能】 様々な古今の文章を読み解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 言語を適切に使って、より深い考えを表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 言語と文化の関わりから、社会の在り方を考える。 定期考査	・現代文分野の小説作品を読む ・文法事項を確認し、文学史的背景も視野に入れて古典作品を読む。		○		【知識・技能】 様々な文章を適切に読み解くことができている。 【思考・判断・表現】 適切な表現を用いて、考えを深められている。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語を学ぶことを通して、社会や自身の生き方などに考えを巡らせている。	○	○	○	2
	定期考査						○	○		1

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 国語 科目 論理国語

教科：国語 科目：論理国語 単位数：4 単位

対象学年組：第1～6学年 1組～9組

教科担当者：新村

使用教科書：（新編論理国語（東京書籍））

教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活において、必要となる国語の特質を理解し、適切に使うことができる。
- 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活において、批判的思考を働かせて自分の思いや考えを広げたり深めたりし、伝えることができる。
- 【学びに向かう力、人間性等】 言葉の価値を理解して言語感覚を磨き続けるとともに、言葉を通じて他者と関わり、思いや考えを深めていこうとする態度を身に付けている。

科目 論理国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近代以降の論理的な文章及び現代の社会生活に必要とされる実用的な文章を読み、実生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	文章の構成や展開を理解し、論理的に考えることや想像したり文章を比較したりして批判的にとらえる力を伸ばし、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉の価値への認識を深めて言語感覚を磨き、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする態度を養う。情報や根拠をもとに自分の意見を論理的に伝えることができる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		話・聞	書	読					
A 単元「接続詞の働きを理解し、筆者の主張を読み取る」 【知識及び技能】 ・文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解することができる。〔(1)オ〕 ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解することができる。〔(2)ア〕 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握することができる。〔C(1)ア〕 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めて言語感覚を磨き、言葉や対話を通じて他者や社会に関わろうとする。	・指導事項：文と文の関係・パターン、接続詞から文章の関係を読み取る ・教材：スライド、ワークシート、レポート ・一人1台端末の活用等			○					2
B 単元「複数の評論を読み、自分の考えを深める」 【知識及び技能】 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができる。〔(1)エ〕 【思考力、判断力、表現力等】 ・多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にすることができる。〔A(1)エ〕 ・文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価することができる。〔B(1)エ〕 ・設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりすることができる。〔B(1)キ〕 【学びに向かう力、人間性等】 身近な具体例をもとに展開される論を理解し、複数の文章を読み比べ自分の考えを深めようとしている。	・指導事項：論理の見極め、論構成、複数の文章を比較する ・教材：スライド、ワークシート、レポート ・一人1台端末の活用等			○	○				2
C 単元「自分と結びつけて評論を読み、ものの見方を広げる」 【知識及び技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。〔(1)イ〕 【思考力、判断力、表現力等】 ・人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深める。〔B(1)カ〕 ・設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりする。〔B(1)キ〕 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容について、社会的背景と共に理解しようとする。	・指導事項：文章の比較、個人主義について（『私の個人主義』）、 ・教材：スライド、ワークシート、レポート ・一人1台端末の活用等			○					2

前期

高等学校 令和6年度（1学年用）教科

国語 科目 古典探究

教科：国語

科目：古典探究

単位数：4 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 9 組

教科担当者：毛利

使用教科書：（標準 古典探求（第一学習社））

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活において、必要となる国語の特質を理解し、適切に使うことができる。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活において、批判的思考を働かせて自分の思いや考えを広げたり深めたりし、伝えることができる。

【学びに向かう力、人間性等】言葉の価値を理解して言語感覚を磨き続けるとともに、言葉を通じて他者と関わり、思いや考えを深めていこうとする。

科目 古典探究

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・古典における文法事項や漢文法を適切に理解し、古文・漢文の読解を適切に行うことができる。 ・文学史的な背景を理解し、我が国の言語文化についての理解を深められている。	・古典文学について適切に理解し、その古典に書かれている時代背景や作者の考え等について深く思考することができる。	・古典を学ぶことを通して、我が国の言語文化について深く想いを巡らせることができる。 ・古典を学ぶことで、教養を深め、現代社会を生きる生徒自身の生き方等に考えを深めること

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数	
			話・聞	書	読						
前期	A 単元 古典読解の基礎を理解する 【知識及び技能】 古文における単語の分類や、歴史的仮名遣いなどを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 古典を学び言語に対する考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 言語と文化の関わりに興味を持つ。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等			○	【知識・技能】 古文を適切に読むことができる。 【思考・判断・表現】 古文作品の世界を深く読み取ることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語に対して興味をもって学習に取り組んでいる。	○	○	○	2	
	B 単元 古典文学を味わう 【知識及び技能】 文学史的な教養を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 古典文学を読み味わう 【学びに向かう力、人間性等】 様々な文章表現に興味をもつ。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等		○	○	【知識・技能】 文学作品に関する知見が深められている。 【思考・判断・表現】 深い考えを、豊かに表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 多様な文章作品を読もうとしている。	○	○	○	2	
	C 単元 漢文の訓読 【知識及び技能】 漢文を適切に訓読する。 【思考力、判断力、表現力等】 漢文を通して、社会に対する知見を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 漢文が日本語に与えた影響を適切に理解しようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等		○	○	【知識・技能】 漢文を適切に訓読できる。 【思考・判断・表現】 漢文の内容を的確に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 漢文と文化の結びつきを適切に理解している。	○	○	○	2	
	D 単元 古典文学への理解を深める 【知識及び技能】 古典文法を適切に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 古典を読み、古典作品について、現代の視点から批評をすることができる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等		○	○	○	【知識・技能】 古典文法を適切に理解している。 【思考・判断・表現】 様々な作品に描かれている世界を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語で豊かな文化的教養を身に付けている。	○	○	○	2
	定期考査						○	○		1	
前期	A 単元 古文の読みを深める 【知識及び技能】 用言の活用や、文法的意味合いを適切に理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 古文の的確な読みから考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 古文の世界における人間観などを理解する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等		○	○	【知識・技能】 適切な文法理解を基に古文を適切に読むことができる。 【思考・判断・表現】 古文作品の世界を深く読み取ることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 古文に対して興味をもって学習に取り組んでいる。	○	○	○	2	
	B 単元 漢文の読みを深める 【知識及び技能】 漢文を適切な文法理解を基に読解する。 【思考力、判断力、表現力等】 漢文を通して、考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 漢文と現代の社会を関連付けながら学ぶ。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等			○	○	【知識・技能】 適切に漢文を読解することができる。 【思考・判断・表現】 漢文を通して、社会に対する考えを深める。 【主体的に学習に取り組む態度】 漢文と現代社会を結びつけながら読み解いている。	○	○	○	2
	C 単元 古典文学作品を深く読む。 【知識及び技能】 古典作品を根拠を基に適切に読み解ける。 【思考力、判断力、表現力等】 古典作品を通して、自身に対する考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 文学作品を様々な視点から読み解こうとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等			○	○	【知識・技能】 古典作品を根拠を基に適切に読解している。 【思考・判断・表現】 文学を通してより考えを深められている。 【主体的に学習に取り組む態度】 多様な観点から文学作品を読んでいる。	○	○	○	2
	D 単元 言語と文化の関わりを学ぶ 【知識及び技能】 様々な古今の文章を読み解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 言語を適切に使って、より深い考えを表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 言語と文化の関わりから、社会の在り方を考える。 定期考査	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等			○	○	【知識・技能】 様々な文章を適切に読み解くことができている。 【思考・判断・表現】 適切な表現を用いて、考えを深められている。 【主体的に学習に取り組む態度】 言語を学ぶことを通して、社会や自身の生き方などに考えを巡らせている。	○	○	○	2
	定期考査						○	○		1	

使用教科書：（高等学校 新地理総合（帝国書院））

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】地理や歴史に関わる諸事象の知識や諸概念について理解する。

【思考力、判断力、表現力等】知識をもとに社会について考察を深め、自分なりによりよい社会のあり方について考え、それを表現する。

【学びに向かう力、人間性等】得た知識や他者の意見、歴史をふまえ、社会で起こる諸事象の価値判断ができるよう、公民的資質を涵養する

科目 地理総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理にかかわる諸事象について理解し、人間と自然の営みについて地理的な見方・考え方を身につける。また、1人1台端末を活用し、地図や地理情報システムを活用するための技能を身につける。	知識、技能をもとに、地理的な見方・考え方をはたらかせ、地理的な課題や社会の諸課題について多面的・多角的に考察し、他者の考えをふまえ、自己の考えを形成する。	社会の担い手として、社会で起こる事象に関心をもち、それらの良し悪しについて自ら判断できるようにするための公民的資質を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
前期	A 単元 地図でとらえる現代世界 【知識及び技能】 時差の計算や地図の種類、読み方、地理情報システム、グローバル化とは何か等の地理に関わる諸概念、諸事象について、先哲の思想をについて理解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 知識をもとにし、学習した概念や事象が私たちの生活にどのように関わっているのかという観点から考察を深め、自己の考えを形成し表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、個々の公民的資質を涵養する。	・指導事項 GISについて 時差、緯度と経度について ・教材 教科書、資料集、レポート、ワークシート等 ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削等で用いる。 GISの導入の際に、教員の指導のもと地理院地図等を活用し、生徒が自ら操作する。レポート課題でも、地理院地図を活用する課題を提出させる。	【知識・技能】 地理に関わる諸概念、諸事象について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、よい社会のあり方について主体的に考えることができる。また、発展的な内容について自ら考え、思索を深めている。	○	○	○	3
	B 単元 国際理解と国際協力Ⅰ 【知識及び技能】 大地形、小地形、気候区分等の地理に関わる諸知識について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 地形や気候がどのように生活にかかわっているのかという観点から考察を深め、自己の考えを形成し表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、個々の公民的資質を涵養する。	・指導事項 大地形と人々の生活 河川地形と人々の生活 世界の気候と人々の生活 ・教材 教科書、資料集、レポート、ワークシート等 ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削等で用いる。 また、GIS等を用いた考察の際に、生徒が自ら操作する。	【知識・技能】 地理に関わる諸概念、諸事象について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、よい社会のあり方について主体的に考えることができる。また、発展的な内容について自ら考え、思索を深めている。	○	○	○	3
	C 単元 国際理解と国際協力Ⅱ 【知識及び技能】 自然環境、宗教、歴史が地域にどのような影響を与えているのか、いくつかの地域を取り上げ理解させる。また、地球環境問題や人口問題などのグローバルな課題についてその論点を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の諸問題について、地理的な見方・考え方をはたらかせ、考察を深め、自己の考えを形成し表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、個々の公民的資質を涵養する。 定期考査	・指導事項 追究課題・自然、宗教 (オーストラリア) (東南アジア、南アジア) ・教材 教科書、資料集、レポート、ワークシート等 ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削等で用いる。 また、GIS等を用いた考察の際に、生徒が自ら操作する。	【知識・技能】 地理に関わる諸概念、諸事象について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、よい社会のあり方について主体的に考えることができる。また、発展的な内容について自ら考え、思索を深めている。	○	○	○	2
				○	○		1
後期	D 単元 国際理解と国際協力Ⅲ 【知識及び技能】 自然環境、宗教、歴史が地域にどのような影響を与えているのか、いくつかの地域を取り上げ理解させる。また、地球環境問題や人口問題などのグローバルな課題についてその論点を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の諸問題について、地理的な見方・考え方をはたらかせ、考察を深め、自己の考えを形成し表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、個々の公民的資質を涵養する。	・指導事項 追究課題・歴史、産業 (ラテンアメリカ) (アメリカ合衆国) (東アジア) (ヨーロッパ) ・教材 教科書、資料集、レポート、ワークシート等 ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削等で用いる。 また、GIS等を用いた考察の際に、生徒が自ら操作する。	【知識・技能】 地理に関わる諸概念、諸事象について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、よい社会のあり方について主体的に考えることができる。また、発展的な内容について自ら考え、思索を深めている。	○	○	○	4
	E 単元 地球的課題と国際協力 【知識及び技能】 地球的課題について、何が課題とされているのかを説明できる程度に理解させる。特に時事ニュースと関連付けてとらえさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 地球的課題について、地理的な見方・考え方をはたらかせ、考察を深め、自己の考えを形成し表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、個々の公民的資質を涵養する。	・指導事項 資源・エネルギー問題 人口問題 ・教材 教科書、資料集、レポート、ワークシート等 ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削等で用いる。 また、GIS等を用いた考察の際に、生徒が自ら操作する。	【知識・技能】 地理に関わる諸概念、諸事象について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、よい社会のあり方について主体的に考えることができる。また、発展的な内容について自ら考え、思索を深めている。	○	○	○	2
	D 単元 自然環境と防災 【知識及び技能】 日本の災害の特徴や、都市型災害の特徴などについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 災害について理解を深め、防災や減災について私たちの暮らしにひきつけて考察し、自己の考えを形成し表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、個々の公民的資質を涵養する。	・指導事項 日本の自然災害と防災 東京の自然災害と防災 生活圏の調査と地域の展望 ・教材 教科書、資料集、レポート、ワークシート等 ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削等で用いる。 また、GIS等を用いた考察の際に、生徒が自ら操作する。生活圏の調査と地域の展望の考察の際に使用する。	【知識・技能】 地理に関わる諸概念、諸事象について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、よい社会のあり方について主体的に考えることができる。また、発展的な内容について自ら考え、思索を深めている。	○	○	○	2
				○	○		1

合計
18

新宿山吹 高等学校 令和6年度

教科 公民 科目 公共

教科： 公民 科目： 公共

単位数： 2 単位

対象学年組： 1組～ 9組、A組

使用教科書： (公共 (東京書籍))

教科 公民

の目標：

【知識及び技能】社会の担い手として、様々な事象について判断をするために必要な諸原理等について理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】よい生き方やよい社会について考察を深め、他者との対話的活動を通してそれらの表現を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】自分にとってよい生き方やよい社会とは何か、得た知識や他者の意見、先哲の考え等をふまえ自ら考えられる

科目 公共

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会で起こる事象について自らよい悪いの判断を下せるようになるための基礎となる諸原理等の知識や、資料の読み取り等の技能を身につける。	自分にとってよい生き方、よい社会とは何かという観点から、学んだ知識や共に学習する者同士の意見交換、先哲の考え、過去の経験等をふまえ、考察を深めるとともに、それをまた他者に伝えることができるようになる。	社会の担い手として、授業やレポートにとどまらず社会で起こる事象に関心を持ち、それらの良し悪しについて自ら判断できるようになるための公民的資質を育成する。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
前期	A 単元 公共的な空間をつくる私たち 公共的な空間における人間としての在り方生き方 【知識及び技能】 青年期の特質と課題や、功利主義、徳倫理、ミルの思想とパターナリズムなどの考え方について、先哲の思想をについて理解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 知識をもとにし、「自由」について考えさせることを通して、現代社会の諸課題や自己のライフプラン等に照らし合わせ、よい社会やよい人生について考察、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容がレポートや1回のスクーリングのみで終わらないよう、他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、個々の公	・指導事項 青年期の特質と課題 パターナリズムと他者危害 功利主義について ・教材 レポート、ワークシート、ICT機器等 ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削等で用いる。	【知識・技能】 先哲の思想や、諸原理について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、これからの人生や社会について主体的に考えることができている。	○	○	○	2
	B 単元 公共的な空間における基本的原理 【知識及び技能】 民主主義という漠然とした語句について、先哲の思想をふまえ具体的に理解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 他者の意見をふまえ、改めてこれまでに学んできた用語について相対的に考えさせ、よい社会やよい人生について考察させ、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容がレポートや1回のスクーリングのみで終わらないよう、他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、個々の公民的資質を涵養する。	・指導事項 多数決について 民主主義とは ・教材 レポート、ワークシート、ICT機器等 ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削等で用いる。	【知識・技能】 先哲の思想や、諸原理について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、これからの人生や社会について主体的に考えることができている。	○	○	○	2
	C 単元 民主政治と私たち 【知識及び技能】 選挙制度について具体例をふまえて知識を深め、それぞれの選挙制度の特徴についても理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 知識をもとにし、よい社会やよい人生について考察させ、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容がレポートや1回のスクーリングのみで終わらないよう、他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、個々の公民的資質を涵養する。	・指導事項 選挙制度について ・教材 レポート、ワークシート、ICT機器等 ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削等で用いる。	【知識・技能】 先哲の思想や、諸原理について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、これからの人生や社会について主体的に考えることができている。	○	○	○	1
	D 単元 法の働きと私たち 【知識及び技能】 司法制度や市民との関わり、身近な法の意義と活用法について、これまでの歴史をふまえ、理解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 知識をもとにし、現代社会の諸課題等について課題を出し、よい社会やよい人生について考察させ、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容がレポートや1回のスクーリングのみで終わらないよう、他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、個々の公民的資質を涵養する。 定期考査	・指導事項 立憲主義について 市民生活と私法 国民の司法参加 ・教材 レポート、ワークシート、ICT機器等 ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削等で用いる。	【知識・技能】 先哲の思想や、諸原理について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、これからの人生や社会について主体的に考えることができている。	○	○	○	3
			○	○		1	

後期	<p>A 単元 経済社会で生きる私たち</p> <p>【知識及び技能】 経済に関する諸原理や、金融と資産運用、社会保障制度等について、先哲の思想をふまえ理解を深めさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 諸原理や諸制度について、これまでの経験等をもとに考察させ、よい社会やよい人生について表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 学習内容がレポートや1回のスクーリングのみで終わらないよう、他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、個々の公民的資質を涵養する。</p>	<p>・指導事項 市場経済のしくみ 金融と資産運用 社会保障について</p> <p>・教材 レポート、ワークシート、ICT機器等</p> <p>・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削等で用いる。</p>	<p>【知識・技能】 先哲の思想や、諸原理について正確な理解を得られている。</p> <p>【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、これからの人生や社会について主体的に考えることができている。</p>	○	○	○	3
	<p>B 単元 私たちの職業生活</p> <p>【知識及び技能】 労働の意義や労働者の権利等について、先哲の思想をふまえ理解を深めさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自らの職業選択についての考察を深めさせ、よい社会やよい人生について考え、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 学習内容がレポートや1回のスクーリングのみで終わらないよう、他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、個々の公民的資質を涵養する。</p>	<p>・指導事項 労働について 働き方改革について</p> <p>・教材 レポート、ワークシート、ICT機器等</p> <p>・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削等で用いる。</p>	<p>【知識・技能】 先哲の思想や、諸原理について正確な理解を得られている。</p> <p>【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、これからの人生や社会について主体的に考えることができている。</p>	○	○	○	2
	<p>C 単元 国際社会のなかで生きる私たち</p> <p>【知識及び技能】 国際社会の成り立ちや歴史、グローバル化の意義と課題、現代の世界情勢について理解を深めさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 知識をもとにし、現代社会の諸課題についての課題を出し、よい社会やよい人生について考察させ、表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 学習内容がレポートや1回のスクーリングのみで終わらないよう、他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、個々の公民的資質を涵養する。</p>	<p>・指導事項 貿易について 国際平和への課題について グローバル化と移民</p> <p>・教材 レポート、ワークシート、ICT機器等</p> <p>・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削等で用いる。</p>	<p>【知識・技能】 先哲の思想や、諸原理について正確な理解を得られている。</p> <p>【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、これからの人生や社会について主体的に考えることができている。</p>	○	○	○	3
	定期考査			○	○		1

合計

高等学校 令和6年度（無学年） 教科

公民

科目 政治経済

教科：公民

科目：政治経済

単位数：2 単位

対象学年組：無学年 1組～ 9組 A組

教科担当者：中村 祥太

使用教科書：東京書籍 政治・経済

教科 公民 の目標：

【知識及び技能】 社会の担い手として、様々な事象について判断するために必要な諸原理等について理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】 よい生き方やよい社会について考察を深め、他者との対話的活動を通してそれらの表現を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】 自分にとってよい生き方やよい社会とは何か、得た知識や他者の意見、先哲の考え等をふまえ自ら考えられるようにな

科目 政治経済 の目標： 現在に近い時期の政治・経済への理解を深める

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の政治や経済に関わる諸原理について、その内容や歴史をふまえ理解するとともに、私たちの生活に引き付けて考えることができる。	現代の政治の本質や特質について考えを持ち、他者の考えをふまえつつ、自分の考えを持ちそれを表現することができる。	社会の担い手として、授業やレポートにとどまらず社会で起こる事象に関心を持ち、それらの良し悪しについて自ら判断できるようになるための公民的資質を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
				知	思	態	
前期	A 単元 民主政治の基本原則 【知識及び技能】 「政治とは」「民主政治とは」などの問いから、民主政治を成立させる諸原理について理解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 知識をもとに、よい政治や社会のあり方について考察、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見をふまえ、質疑応答を繰り返しながら、自らの価値観を形成させ、公民的資質を涵養する。	・指導事項 民主政治について 様々な政治体制 ・教材 教科書 授業プリント ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削、学習システムを活用した意見交換等で用いる。	【知識・技能】 民主政治の諸原理について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、よい社会のあり方について主体的に考えることができる。	○	○	○	2
	B 単元 日本国憲法の基本原則 【知識及び技能】 日本国憲法の内容や特徴、意義について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 知識をもとに、よい社会のあり方について考察、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見をふまえ、質疑応答を繰り返しながら、自らの価値観を形成させ、公民的資質を涵養する。	・指導事項 日本国憲法の基本原則 ・教材 教科書 授業プリント ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削、学習システムを活用した意見交換等で用いる。	【知識・技能】 日本国憲法の内容やそこで認められている権利について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、よい社会のあり方について主体的に考えることができる。	○	○	○	2
	C 単元 日本の政治機構 【知識及び技能】 日本の政治機構の役割や地方自治について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 知識をもとに、よい社会のあり方について考察、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見をふまえ、質疑応答を繰り返しながら、自らの価値観を形成させ、公民的資質を涵養する。	・指導事項 日本の政治機構 ・教材 教科書 授業プリント ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削、学習システムを活用した意見交換等で用いる。	【知識・技能】 日本の政治機構、各機関、また地方自治について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、よい社会のあり方について主体的に考えることができる。	○	○	○	2
	D 単元 現代政治の特質と課題 【知識及び技能】 政党の役割や成り立ち、また選挙制度について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 知識をもとに、現代政治の特質や課題について考察、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見をふまえ、質疑応答を繰り返しながら、自らの価値観を形成させ、公民的資質を涵養する。	・指導事項 現代政治の特質と課題 ・教材 教科書 授業プリント ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削、学習システムを活用した意見交換等で用いる。	【知識・技能】 政党が政治に果たす役割や選挙制度の特徴について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、よい社会のあり方について主体的に考えることができる。	○	○	○	2
定期考査				○	○		1
後期	A 単元 現代の資本主義経済 【知識及び技能】 資本主義経済の特徴や課題について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 知識をもとに、資本主義経済で起こる諸問題について考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見をふまえ、質疑応答を繰り返しながら、自らの価値観を形成させ、公民的資質を涵養する。	・指導事項 現代の資本主義経済 ・教材 教科書 授業プリント ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削、学習システムを活用した意見交換等で用いる。	【知識・技能】 資本主義経済の特徴や歴史、問題点について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、よい社会のあり方について主体的に考えることができる。	○	○	○	2
	B 単元 現代経済のしくみ 【知識及び技能】 市場経済の機能や金融のしくみについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 知識をもとに、金融等にまつわる政策などについて考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見をふまえ、質疑応答を繰り返しながら、自らの価値観を形成させ、公民的資質を涵養する。	・指導事項 現代の資本主義経済 ・教材 教科書 授業プリント ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削、学習システムを活用した意見交換等で用いる。	【知識・技能】 市場経済の特徴や金融のしくみについて正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、よい社会のあり方について主体的に考えることができる。	○	○	○	2
	C 単元 現代日本の諸課題 【知識及び技能】 社会保障のしくみや、労働問題の論点などについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 知識をもとに、現代日本の諸課題について考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見をふまえ、質疑応答を繰り返しながら、自らの価値観を形成させ、公民的資質を涵養する。	・指導事項 福祉社会と日本経済の課題 ・教材 教科書 授業プリント ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削、学習システムを活用した意見交換等で用いる。	【知識・技能】 社会保障のしくみについて正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、よい社会のあり方について主体的に考えることができる。	○	○	○	2
	D 単元 グローバル化する国際社会 【知識及び技能】 国際政治の特徴や現代の国際社会の課題について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 知識をもとに、国際社会の諸課題について考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見をふまえ、質疑応答を繰り返しながら、自らの価値観を形成させ、公民的資質を涵養する。	・指導事項 現代の国際政治 国際社会の諸課題 ・教材 教科書 授業プリント ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削、学習システムを活用した意見交換等で用いる。	【知識・技能】 国際政治の特徴について、歴史をふまえ理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いについて自分なりに考察し、他者の意見をふまえそれを精緻化し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、よい社会のあり方について主体的に考えることができる。	○	○	○	2
定期考査				○	○		1

高等学校 令和5年度

教科 公民

科目 倫理

教科：公民

科目：倫理

単位数：2 単位

対象学年組：1組～9組

教科担当者：(中村 祥太)

使用教科書：(倫理(東京書籍))

教科 公民 の目標：

【知識及び技能】社会の担い手として、様々な事象について判断するために必要な諸原理等について理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】よい生き方やよい社会について考察を深め、他者との対話的活動を通してそれらの表現を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】自分にとってよい生き方やよい社会とは何か、得た知識や他者の意見、先哲の考え等をふまえ自ら考えられる

科目 倫理 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
様々な先哲の思想について学び、諸資料を用いて深い思索のための概念や理論について理解する。	先哲の思想や諸概念、理論を、現代社会や自己の課題と結び付け、よりよい自己の生き方あり方について考えを深める。	よりよい生き方あり方について、他者の考えをもとに自己の考えを相対化し、多面的、多角的に考える姿勢を涵養し、公民的資質を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
前期	A 単元 人間の心のあり方 【知識及び技能】 心理学分野について発達や認知、個性などの捉え方について、心理学の諸概念を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ知識をいかし、自分や他者の心とどのように向き合っていくかなどについて思索を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、公民的資質を身につける。	・指導事項 人の心の話 ・教材 教科書、学習書、ワークシート等 ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削、学習システムを活用した意見交換等で用いる。	【知識・技能】 発達や認知、感情、個性の捉え方について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いや、レポートの応用問題で問いかけているテーマについて自分なりに考察し、他者の意見や先哲の思想をふまえそれを精緻化し、表現することができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、これからの人生や社会について主体的に考えることができている。また、さらに自分なりに思索を深めようとしている。	○	○	○	2
	B 単元 さまざまな人生観・倫理観・世界観Ⅰ 【知識及び技能】 プラトンを中心としたギリシャ思想や、世界宗教の成り立ち、孔子、孟子、荀子、韓非子らを中心とした中国の思想等について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ知識をいかし、民主主義や宗教の意義、道徳などについて思索を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、公民的資質を身につける。	・指導事項 哲学と政治 宗教の意義 儒教としつけ ・教材 教科書、学習書、ワークシート等 ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削、学習システムを活用した意見交換等で用いる。	【知識・技能】 先哲の思想や世界宗教等について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いや、レポートの応用問題で問いかけているテーマについて自分なりに考察し、他者の意見や先哲の思想をふまえそれを精緻化し、表現することができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、これからの人生や社会について主体的に考えることができている。また、さらに自分なりに思索を深めようとしている。	○	○	○	4
	C 単元 さまざまな人生観・倫理観・世界観Ⅱ 【知識及び技能】 ルネサンス前後の思想の変化や、宗教改革、科学革命、社会の変化について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ知識をいかし、私たちの暮らす社会について相対的に考え、よりよい社会について思索を深める。また、科学的な見方とは何か、という視点から学びについて考える。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、公民的資質を身につける。	・指導事項 人間尊重の精神 社会契約説 科学と非科学の違いとは ・教材 教科書、学習書、ワークシート等 ・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削、学習システムを活用した意見交換等で用いる。	【知識・技能】 西洋近代の思想の流れや個々の先哲の思想について正確な理解を得られている。 【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いや、レポートの応用問題で問いかけているテーマについて自分なりに考察し、他者の意見や先哲の思想をふまえそれを精緻化し、表現することができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、これからの人生や社会について主体的に考えることができている。また、さらに自分なりに思索を深めようとしている。	○	○	○	2
	定期考査			○	○		1

後期	<p>C 単元 ささまざまな人生観・倫理観・世界観Ⅱ</p> <p>【知識及び技能】 自由論、功利主義、実存の哲学、正義論といった諸概念について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 学んだ知識をいかし、私たちの暮らし社会について相対的に考え、よりよい社会について思索を深める。また、実存の哲学をもとに、私たちの生き方について自分なりに思索を深める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、公民的資質を身につける。</p>	<p>・指導事項 自由とは何か 生きるうえで「意味」は必要か 正義について</p> <p>・教材 教科書、学習書、ワークシート等</p> <p>・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削、学習システムを活用した意見交換等で用いる。</p>	<p>【知識・技能】 功利主義、自由論、正義論などの諸原理、諸概念について正確な理解を得られている。</p> <p>【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いや、レポートの応用問題で問いかけているテーマについて自分なりに考察し、他者の意見や先哲の思想をふまえそれを精緻化し、表現することができている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、これからの人生や社会について主体的に考えることができている。また、さらに自分なりに思索を深めようとしている。</p>	○	○	○	4
	<p>D 単元 国際社会に生きる日本人としての自覚</p> <p>【知識及び技能】 日本の自然観・宗教観・倫理観の特徴について理解する。また、福沢諭吉の著作等をもとに、日本の近代の啓蒙思想等について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 日本古来の思想をもとに、私たちの道徳の基盤となっているものについて考える。また、福沢諭吉の思想をもとに、自己の生き方について思索を深める。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、公民的資質を身につける。</p>	<p>・指導事項 日本の自然観・宗教観・倫理観 『学問のすゝめ』と日本の近代化</p> <p>・教材 教科書、学習書、ワークシート等</p> <p>・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削、学習システムを活用した意見交換等で用いる。</p>	<p>【知識・技能】 日本古来の思想の特徴や先哲の思想について正確な理解を得られている。</p> <p>【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いや、レポートの応用問題で問いかけているテーマについて自分なりに考察し、他者の意見や先哲の思想をふまえそれを精緻化し、表現することができている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、これからの人生や社会について主体的に考えることができている。また、さらに自分なりに思索を深めようとしている。</p>	○	○	○	2
	<p>E 単元 現代の諸課題と倫理</p> <p>【知識及び技能】 生命倫理のうち、特に出生時にまつわる諸問題について理解する。また、ジェンダーについての諸知識について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代社会の諸問題について、他者の意見や議論をもとにし、自分なりに価値判断を行い、事故の考えを深め、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見を聞く場面を多数設け、自らの考えを相対化しながら、公民的資質を身につける。</p>	<p>・指導事項 生命倫理（生まれる） ジェンダーについて</p> <p>・教材 教科書、学習書、ワークシート等</p> <p>・一人1台端末の活用 等 レポート提出、添削、学習システムを活用した意見交換等で用いる。</p>	<p>【知識・技能】 応用倫理にまつわる諸知識について正確な理解を得られている。</p> <p>【思考・判断・表現】 スクーリングの際に設ける今日の問いや、レポートの応用問題で問いかけているテーマについて自分なりに考察し、他者の意見や先哲の思想をふまえそれを精緻化し、表現することができている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 レポートや振り返りなどの学習事項や活動に積極的に参加し、これからの人生や社会について主体的に考えることができている。また、さらに自分なりに思索を深めようとしている。</p>	○	○	○	2
	定期考査			○	○		1
合計							18

高等学校 令和6年度

教科： 数学

科目： 数学 I

教科： 数学

科目： 数学 I

単位数： 4 単位

対象学年組： 第 1 組～ 9 組 及び A 組

使用教科書： (新数学 I 東京書籍)

教科 数学

の目標：

【知識及び技能】原理・法則・定理・公式などを理解し適用することで、課題を解決できる。

【思考力、判断力、表現力等】課題解決に必要な定理・公式を選択・判断し、答えを導く過程を正しく表現・処理することができる。

【学びに向かう力、人間性等】eレポートの提出基準日を守ることで、まなぶき掲載の学習資料を積極的に活用することができる。

科目 数学

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基本的な原理・法則・定理などを理解し、それらを用いて、課題を解決することができる。	課題解決に必要な法則・定理・公式などを適切に選択し、それらを活用して、答えを導く過程を数学的に正しく表現・処理することができる。	eレポートの提出期限を守ることで、まなぶきの資料を活用すること、わからないことを質問することなど学びに向かう前向きな姿勢を育てることができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
前期	A 単元：数と式 【知識及び技能】 乗法公式・因数分解、根号を含む式の計算、数の分類、分数と小数、方程式と不等式を理解し、それらを用いて計算できる。 【思考力、判断力、表現力等】 公式を適切に選択し活用して因数分解をしたり、分配法則や乗法公式を活用して、式の計算過程を表現・処理できる。 【学びに向かう力、人間性等】 eレポートの提出基準日を守ること、まなぶきの資料を活用することができる。	・指導事項：文字と式・実数・方程式と不等式 ・教材：教科書 スクーリングプリント ・一人1台端末の活用によるeレポートの取り組み、まなぶきに掲載する資料(スクーリングプリント・動画等)の活用を促す。	【知識・技能】 積や商の表し方、多項式と単項式、乗法公式、因数分解、平方根、根号を含む式の計算、分母の有理化、数の分類、分数と小数、1次方程式、不等式とその性質、2次方程式とその解き方、解の公式などを理解し、それらを求めることができる。 【思考・判断・表現】 法則や公式を課題に応じて適切に選択し、その過程を正しく表現・処理することができ、課題解決ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 eレポートの提出期限を守ることで、まなぶきの資料を活用することができる。	○	○	○	7
	B 単元：2次関数 【知識及び技能】 2次関数とそのグラフの性質、2次関数の値の変化を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 2次関数の頂点の座標、y軸との交点の座標、軸の方程式などを正しく判断し、グラフを描くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 eレポートの提出基準日を守ること、まなぶきの資料を活用することができる。	・指導事項：2次関数とそのグラフ 2次関数の値の変化 ・教材：教科書、スクーリングプリント ・一人1台端末の活用によるeレポートの取り組み、まなぶきに掲載する資料(スクーリングプリント・動画等)の活用を促す。	【知識・技能】 関数とその値、座標、1次関数とグラフ、放物線、軸と頂点、平行移動、2次関数の式の変形から2次関数のグラフの頂点の座標、軸の方程式、y軸との交点の座標などを理解し、それらを求めることができる。 【思考・判断・表現】 2次関数の式の変形からグラフの頂点の座標や軸の方程式、y軸との交点の座標を判断することができ、グラフを正しく表現し、描くことができる。グラフを描くことで、2次関数の最大値・最小値や、2次不等式を2次関数のグラフとの関係から判断・表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 eレポートの提出期限を守ることで、まなぶきの資料を活用することができる。	○	○	○	5
	定期考査	数と式・2次関数とそのグラフ		○	○		1
後期	A 単元：三角比 【知識及び技能】 三角形の性質や三平方の定理、三角比の定義を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 三角比を利用して、身近な事象を考察・表現・処理することができる。三角比の性質や正弦定理、余弦定理などを選択・判断し、表現・処理することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 eレポートの提出基準日を守ること、まなぶきの資料を活用することができる。	・指導事項：鋭角の三角比 三角比の応用 ・教材：教科書 スクーリングプリント ・一人1台端末の活用によるeレポートの取り組み、まなぶきに掲載する資料(スクーリングプリント・動画等)の活用を促す。	【知識・技能】 相似、三平方の定理、三角定規の3辺の比、三角比の定義、30°、45°、60°の三角比、三角比の表、三角比の相互関係、90°-Aの三角比などを理解し、それらを求めることができる。 【思考・判断・表現】 三角形の面積や正弦定理、余弦定理を用いてその過程を正しく表現・処理することができる。鈍角まで拡張した三角比を用いて、鋭角の三角比で成り立った様々な相互関係や定理と結び付けて、課題解決することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 eレポートの提出期限を守ることで、まなぶきの資料を活用することができる。	○	○	○	6
	B 単元：データの分析 【知識及び技能】 データに基づく問題解決の進め方やデータの特徴の調べ方を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 度数分布表やヒストグラム、相対度数、代表値、分散と標準偏差、相関関係などから得られる事象を課題に合わせて、適切に判断し表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 eレポートの提出基準日を守ること、まなぶきの資料を活用することができる。	・指導事項：データの分析 ・教材：教科書 スクーリングプリント ・一人1台端末の活用によるeレポートの取り組み、まなぶきに掲載する資料(スクーリングプリント・動画等)の活用を促す。	【知識・技能】 データに基づいた問題解決の進め方やデータの特徴の調べ方、度数分布表とヒストグラム、相対度数、代表値、四分位数と箱ひげ図などを理解し、それらを求めることができる。 【思考・判断・表現】 分散と標準偏差、相関関係、相関係数、データに基づく考え方を正しく表現・処理することができ、課題解決ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 eレポートの提出期限を守ることで、まなぶきの資料を活用することができる。	○	○	○	3

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 理科 科目 科学と人間生活

教科： 理科 科目： 科学と人間生活 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 9 組、A 組

使用教科書：（ 数研出版 科学と人間生活 ）

教科 理科 の目標：

【知識及び技能】自然の事物・現象についての理解を深め、観察、実験などに関する技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、科学に対する興味・関心

科目 科学と人間生活 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自然と人間生活との関わり及び、科学技術と人間生活との関わりについての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技術を身につけるようにする。	観察、実験などを行い、人間生活と関連付けて科学的に探究する力を養う。	生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
前期	単元 材料とその再利用 【知識及び技能】金属やプラスチックの種類、性質及び用途と資源の再利用について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】材料とその再利用について日常生活と関連付けて考え、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】レポートを期限内に積極的に取り組むことができる。スクーリングに意欲的に取り組む。	・指導事項 材料とその再利用 ・教材：スクーリング、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】金属やプラスチックの種類、性質及び用途と資源の再利用について理解した。 【思考・判断・表現】材料とその再利用について日常生活と関連付けて考え、レポートにて表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】レポートの提出期限、レポートの内容、スクーリングでの取り組み、実験に臨む態度	○	○	○	4
	単元 衣料と食品 【知識及び技能】身近な衣料材料の性質や用途、食品中の主な成分の性質について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】衣料、食品について日常生活と関連付けて考え、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】レポートを期限内に積極的に取り組むことができる。スクーリングに意欲的に取り組む。	・指導事項 医療と食品 ・教材：スクーリング、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】身近な衣料材料の性質や用途、食品中の主な成分の性質について理解した。 【思考力、判断力、表現力等】衣料、食品について日常生活と関連付けて考え、表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】レポートの提出期限、レポートの内容、スクーリングでの取り組み、実験に臨む態度	○	○	○	4
	単元 ヒトの生命現象 【知識及び技能】ヒトの生命現象を人間生活と関連付けて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】ヒトの生命現象に関することを学び、日常生活と関連付けて考え、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】レポートを期限内に積極的に取り組むことができる。スクーリングに意欲的に取り組む。	・指導事項 ヒトの生命現象 ・教材：スクーリング、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】ヒトの生命現象を人間生活と関連付けて理解した。 【思考力、判断力、表現力等】ヒトの生命現象に関することを学び、日常生活と関連付けて考え、表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】レポートを期限内に積極的に取り組むことができる。スクーリングに意欲的に取り組んだ。	○	○	○	4
	単元 微生物とその利用 【知識及び技能】微生物の働きと日常生活への関係性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】微生物に関する観察実験を行い、日常生活と関連付けて考え、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】レポートを期限内に積極的に取り組むことができる。スクーリングに意欲的に取り組む。	・指導事項 微生物とその利用 ・教材：スクーリング、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】微生物の働きと日常生活への関係性を理解した。 【思考力、判断力、表現力等】微生物に関する観察実験を行い、日常生活と関連付けて考え、表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】レポートの提出期限、レポートの内容、スクーリングでの取り組み、実験に臨む態度	○	○	○	4
	定期考査	物質の科学、生命の科学	定期考査	○	○		1
	単元 光の性質とその利用 【知識及び技能】光を中心とした電磁波の性質とその利用について、理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】光の性質に関して日常生活と関連付けて考え、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】レポートを期限内に積極的に取り組むことができる。スクーリングに意欲的に取り組む。	・指導事項 光の性質とその利用 ・教材：スクーリング、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】光を中心とした電磁波の性質とその利用について、理解することができた。 【思考力、判断力、表現力等】光の性質に関して日常生活と関連付けて考え、表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】レポートの提出期限、レポートの内容、スクーリングでの取り組み、実験に臨む態度	○	○	○	4

後期	<p>単元 熱の性質とその利用</p> <p>【知識及び技能】熱に関する観察、実験などを行い、光を中心とした電磁波の性質とその利用について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】熱の性質、エネルギーの変換と保存及び有効利用について日常生活と関連付けて考え、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】レポートを期限内に積極的に取り組むことができる。スクーリングに意欲的に取り組む。</p>	<p>・指導事項 熱の性質とその利用</p> <p>・教材：スクーリング、レポート</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】熱に関する観察、実験などを行い、光を中心とした電磁波の性質とその利用について理解した。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】熱の性質、エネルギーの変換と保存及び有効利用について日常生活と関連付けて考え、表現することができた。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】レポートの提出期限、レポートの内容、スクーリングでの取り組み、実験に臨む態度</p>	○	○	○	4
	<p>単元 太陽と地球</p> <p>【知識及び技能】太陽などの身近にみられる天体の運動や太陽の放射エネルギーについて理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】天体に関する観察、実験などを行い、日常生活と関連付けて考え、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】レポートを期限内に積極的に取り組むことができる。スクーリングに意欲的に取り組む。</p>	<p>・指導事項 太陽と地球</p> <p>・教材：スクーリング、レポート</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】太陽などの身近にみられる天体の運動や太陽の放射エネルギーについて理解することができた。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】天体に関する観察、実験などを行い、日常生活と関連付けて考え、表現することができた。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】レポートを期限内に積極的に取り組むことができる。スクーリングに意欲的に取り組む。</p>	○	○	○	4
	<p>単元 自然景観と自然災害</p> <p>【知識及び技能】身近な自然景観の成り立ちと自然災害について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】自然景観と自然災害について日常生活と関連付けて考え、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】レポートを期限内に積極的に取り組むことができる。スクーリングに意欲的に取り組む。</p>	<p>・指導事項 自然景観と自然災害</p> <p>・教材：スクーリング、レポート</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】身近な自然景観の成り立ちと自然災害について理解した。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】自然景観と自然災害について日常生活と関連付けて考え、表現することができた。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】スクーリングでの取り組み、実験に臨む態度</p>	○	○	○	4
	定期考査	光や熱の科学、宇宙や地球の科学	定期考査	○	○		1

合計
34

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 理科 科目 生物基礎

教科：理科 科目：生物基礎 単位数：2 単位
 対象学年組：第1学年 1組～9組、A組

使用教科書：（東京書籍 新編生物基礎）

- 教科 理科 の目標：
- 【知識及び技能】自然の事物・現象についての理解を深め、観察、実験などに関する技能を身につける。
 - 【思考力、判断力、表現力等】観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
 - 【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 生物基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身につけるようにする。	観察、実験などを行い、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、科学的に探究する力を養う。	生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
前期	単元 生物の共通性と多様性 【知識及び技能】生物の共通性と多様性の基本的な概念や原理・法則などを理解している。 【思考力、判断力、表現力】生物の共通性と多様性について問題を見だし、科学的に探究している。 【学びに向かう力、人間性等】生物の共通性と多様性に関する事物・現象に進んで関わっている。	・指導事項 生物の共通性と多様性 ・教材：スクーリング、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】生物の共通性と多様性の基本的な概念や原理・法則などを理解している。 【思考力、判断力、表現力】生物の共通性と多様性について問題を見だし、科学的に探究した。 【学びに向かう力、人間性等】生物の共通性と多様性に関する事物・現象に進んで関わった。 【主体的に学習に取り組む態度】スクーリングでの取り組み、実験に臨む態度	○	○	○	4
	単元 生体とATP、酵素 【知識及び技能】生命活動にエネルギーが必要であることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】生物とエネルギーに関する資料に基づいて、科学的に考え、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】レポートを期限内に積極的に取り組むことができる。スクーリングに意欲的に取り組む。	・指導事項 生体とATP、酵素 ・教材：スクーリング、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】生命活動にエネルギーが必要であることを理解させた。 【思考、判断、表現】生物とエネルギーに関する資料に基づいて、科学的に考え、表現した。 【主体的に学習に取り組む態度】スクーリングでの取り組み、実験に臨む態度	○	○	○	4
	単元 遺伝情報とDNA 【知識及び技能】遺伝情報を担う物質としてのDNAの特徴を見出して理解する。 【思考力、判断力、表現力等】塩基の相補性とDNAの複製を関連付けて理解し、日常生活と関連付けて考え、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】レポートを期限内に積極的に取り組むことができる。スクーリングに意欲的に取り組む。	・指導事項 遺伝情報とDNA ・教材：スクーリング、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】遺伝情報を担う物質としてのDNAの特徴を見出して理解した。 【思考・判断・表現】塩基の相補性とDNAの複製を関連付けて理解し、日常生活と関連付けて考え、表現することができた。 【主体的に学習に取り組む態度】スクーリングでの取り組み、実験に臨む態度	○	○	○	4
	単元 タンパク質と遺伝情報 【知識及び技能】DNAの塩基配列とタンパク質のアミノ酸配列との関係を見出して理解する。 【思考力、判断力、表現力等】遺伝情報の構造に関する資料からタンパク質との関連を考え、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】レポートを期限内に積極的に取り組むことができる。スクーリングに意欲的に取り組む。	・指導事項 タンパク質と遺伝情報 ・教材：スクーリング、レポート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】DNAの塩基配列とタンパク質のアミノ酸配列との関係を見出して理解した。 【思考・判断・表現】遺伝情報の構造に関する資料からタンパク質との関連を考え、表現した。 【主体的に学習に取り組む態度】スクーリングでの取り組み、実験に臨む態度	○	○	○	4
定期考査	生物の特徴、遺伝子とそのはたらき	定期考査	○	○		1	

後期	<p>単元 体内環境</p> <p>【知識及び技能】体の調節に関して、体内での情報の伝達が体の調節に関係していることを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】体内環境維持のしくみについて、日常生活に関連付けて考え、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】レポートを期限内に積極的に取り組むことができる。スクーリングに意欲的に取り組む。</p>	<p>・指導事項 体内環境</p> <p>・教材：スクーリング、レポート</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】体の調節に関して、体内での情報の伝達が体の調節に関係していることを理解した。</p> <p>【思考・判断・表現】体内環境維持のしくみについて、日常生活に関連付けて考え、表現することができた。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】スクーリングでの取り組み、実験に臨む態度</p>	○	○	○	4
	<p>単元 免疫の働き</p> <p>【知識及び技能】免疫に関して、異物を排除する防御機構が備わっていることを見出して、理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】免疫に関して、日常生活に関連付けて考え、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】レポートを期限内に積極的に取り組むことができる。スクーリングに意欲的に取り組む。</p>	<p>・指導事項 免疫のしくみ</p> <p>・教材：スクーリング、レポート</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】免疫に関して、異物を排除する防御機構が備わっていることを見出して、理解した。</p> <p>【思考・判断・表現】免疫に関して、日常生活に関連付けて考え、表現することができた。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】スクーリングでの取り組み、実験に臨む態度</p>	○	○	○	4
	<p>単元 植生と遷移</p> <p>【知識及び技能】植生の遷移に関して、遷移の要因を見出し、理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】植生の遷移に関して、身近な植物や日常生活と関連付けて考え、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】レポートを期限内に積極的に取り組むことができる。スクーリングに意欲的に取り組む。</p>	<p>・指導事項 植生と遷移</p> <p>・教材：スクーリング、レポート</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】植生の遷移に関して、遷移の要因を見出し、理解した。</p> <p>【思考・判断・表現】植生の遷移に関して、身近な植物や日常生活と関連付けて考え、表現することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】スクーリングでの取り組み、実験に臨む態度</p>	○	○	○	4
	<p>単元 生態系とその保全</p> <p>【知識及び技能】生態系のバランスと人為的攪乱に関連付けて理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】日常生活と関連付けて生態系のバランスを理解し、生態系の保全の重要性を考え、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】レポートを期限内に積極的に取り組むことができる。スクーリングに意欲的に取り組む。</p>	<p>・指導事項 生態系とその保全</p> <p>・教材：スクーリング、レポート</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】生態系のバランスと人為的攪乱に関連付けて理解することができた。</p> <p>【思考・判断・表現】日常生活と関連付けて生態系のバランスを理解し、生態系の保全の重要性を考え、表現することができた。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】スクーリングでの取り組み、実験に臨む態度</p>	○	○	○	4
	定期考查	ヒトの体の調整、生物の多様性と生態系	定期考查	○	○		1
							合計
							34

高等学校 令和6年度（無学年用）教科

外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教科：外国語 科目：英語コミュニケーションⅠ

単位数：4 単位

対象学年組：第 無 学年 1組～ 9組 及びA組

使用教科書：（ All Aboard English Communication I（東京書籍） ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。

【思考力、判断力、表現力等】 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。

【学びに向かう力、人間性等】 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・英語における文法や、慣用表現等、言語に関する事項を的確に理解することができる。 ・本文に描かれる人物の考えなどを、根拠を明らかにしながら読み解き、それを適切に説明することができる。	エッセーや海外の小説、物語、随筆などを的確に読み解くことを通して、国際社会や世界文化に対する考えを深め、より広い視野をもってものごとを判断する力を伸ばす。	作品や物語に描かれる出来事や人物等を通して、現代に生きる自分自身や社会の有り様を見つめなおそうとする姿勢が見られる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					知 思 態	評価規準	配当 時数
		聞	読	話 〔や〕	話 〔発〕	書			
英語のアルファベットを使って単語を正確に書き、発音する。授業における典型的な場面でよく使われる英語表現を理解し、実際に使ってみる。	アルファベットについて、その決まり事などを理解している。アルファベットを正しく認識し、書くことができる技能を身につけている。	○	○	○	○	○	○	①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
辞書の使い方と役に立つ用語について学習する。また、疑問詞のある疑問文と答え方を学習する。	辞書の使い方、疑問詞について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使うことができる技能を身につけている。	○	○	○	○	○	○	①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
be動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。自分の名前・性格・特徴などを、be動詞を用いて、相手に伝える技能を身につけている。	be動詞 自分の名前・性格・特徴などを整理して、相手が理解しやすいように伝えている。	○	○	○	○	○	○	①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
一般動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。自分の日常の行動や食べ物の好みなどを、一般動詞を用いて、相手に伝える技能を身につけている。	一般動詞 自分の日常の行動や食べ物の好みなどを整理して、相手が理解しやすいように伝えている。	○	○	○	○	○	○	①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
教室で使う表現について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使おうとしている。	一般動詞 自分の日常の行動や食べ物の好みなどを整理して、相手が理解しやすいように伝えている。	○	○	○	○	○	○	①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
自分の日常の行動や食べ物の好みなどを整理して、相手が理解しやすいように伝えようとしている。	文法のまとめ、演習問題	○	○	○	○	○	○	①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
過去形：世界の朝食を紹介するスピーチを通して、その特徴や相違を学習する。	Lesson1 過去形についての理解と定着	○	○	○	○	○	○	①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
過去形：好きな食べ物について、英語で述べるができる。	Lesson1 過去形についての理解と定着	○	○	○	○	○	○	①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
進行形：(be動詞+動詞の-ing形) オーストラリアの珍しい野生動物クオッカと観光のルールについて学習する。	Lesson2 進行形、文の構造についての理解と定着	○	○	○	○	○	○	①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2

前期	進行形： (be動詞+動詞の-ing形) 好きな動物について、英語で述べるができる。	Lesson2 進行形、文の構造についての理解と定着															①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
	助動詞：can, will 被災地を運行する列車運転士のスピーチを通して、職業の意義について考える。	Lesson3 助動詞についての理解と定着															①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
	助動詞：can, will ある場所への行き方とそこのできることに ついて、英語で述べるができる。	Lesson3 助動詞についての理解と定着															①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
	to不定詞：(to+動詞の原形) 海外の観光地について書かれたメールを通して、その魅力について学習する。	Lesson4 to不定詞についての理解と定着															①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
	to不定詞：(to+動詞の原形) 行ってみたい場所について、英語で述べる ことができる。	Lesson4 to不定詞についての理解と定着															①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
	be動詞と一般動詞/否定文と疑問文	文法のまとめ, 演習問題															①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
	過去形/進行形 「『過去にしたこと』について伝える」 「『今していること』について説明する」	文法のまとめ, 演習問題															①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
	助動詞can, willを用いた文の形・意味・ 用法 「自分ができることについて伝える」	文法のまとめ, 演習問題															①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2

	to不定詞〈to+動詞の原形〉を用いた文の形・意味・用法 「今週末にやりたいことについて伝える」	文法のまとめ、演習問題											①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
	定期考査													1
	動名詞：〈動詞の-ing形〉 高校のユニークな部活動を通して、今好きなことと将来の夢について考える。	Lesson5 動名詞、接続詞についての理解と定着											①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
	動名詞：〈動詞の-ing形〉 将来の夢について、英語で述べるができる。	Lesson5 動名詞、接続詞についての理解と定着											①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
	受け身：〈be動詞+過去分詞〉 江戸時代の浮世絵師、歌川国芳についてのスピーチを通して浮世絵と現代マンガの関連性について考える。	Lesson6 受動態についての理解と定着											①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
	受け身：〈be動詞+過去分詞〉 好きな絵について、英語で述べるができる。	Lesson6 受動態についての理解と定着											①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
	動名詞〈動詞の-ing形〉を用いた文の形・意味・用法 「先週末に楽しんだことについて伝える」	文法のまとめ、演習問題											①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
	受け身〈be動詞+過去分詞〉を用いた文の形・意味・用法 「人や物に焦点をあてて、『○○は…される』と説明する」	文法のまとめ、演習問題											①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
	比較表現：〈-er〉〈the -est〉〈as+原級+as〉 アンネ・フランクの生活と日記について紹介する授業を通して、生きることの意味について考える。	Lesson7 比較表現についての理解と定着											①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
	比較表現：〈-er〉〈the -est〉〈as+原級+as〉 関心のある人物について、英語で説明することができる。	Lesson7 比較表現についての理解と定着											①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
	現在完了形：〈have[has]+過去分詞〉 過去と現在のつながりについて説明する	Lesson8 現在完了形についての理解と定着											①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
後期	現在完了形：〈have[has]+過去分詞〉 人の生活を豊かにするロボットについて考え、英語で提案することができる。	Lesson8 現在完了形についての理解と定着											①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2
	比較表現〈-er〉〈the -est〉〈as+原級+as〉を用いた文の形・意味・用法 「2つ以上のものを比べて説明する」	文法のまとめ、演習問題											①スクーリングでの取組 ②レポートの内容 ③定期考査の得点 以上3点を総合的に評価する	2

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 家庭 科目 家庭総合

教科： 家庭 科目 家庭総合 単位数： 4 単位
 対象学年組： 第 1組～9組、A組

使用教科書：（東京書籍『家庭総合 自立・共生・創造』）

教科 家庭 の目標：

- 【知識及び技能】 人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目 家庭総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身に付けるようにする。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
第1章 生涯を見通す 【知識及び技能】 人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯を見通した自己の生活について考えさせ、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 生涯の生活設計について、課題の解決に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする力を育む。	・指導事項 人生を展望して、生涯を見通してライフプランをつくる ・教材 ワークシート、レポート ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 ・人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・生涯の生活設計について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	2
第2章 人生をつくる 【知識及び技能】 家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭と法律について理解させる。 家族・家庭の意義について理解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域のよりよい生活を創造するために、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 青年期の自立と家族・家庭及び社会について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする力を身に付けさせる。	・指導事項 社会の中の家族・家庭 ・教材 ワークシート、レポート ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 ・家族・家庭の機能と家族関係について理解している。 ・家族・家庭と法律について理解している。 ・家族・家庭の意義について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・家庭や地域のよりよい生活を創造するために、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・青年期の自立と家族・家庭及び社会について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	2

	<p>第3章 子どもと共に育つ</p> <p>【知識及び技能】 乳幼児期の心身の発達と生活、子供の遊びと文化、親の役割と保育、子育て支援、子供を取り巻く社会環境の変化や課題及び子供の福祉について理解を深めさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 子供の健やかな発達を支えるために、子供との適切な関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 子供との関わりと保育・福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする力を育む。</p>	<p>・指導事項 子どもの育つ力を知る、子どもと遊び（壁面構成、おもちゃ制作）、子どもの食生活</p> <p>・教材 ワークシート、レポート、食材、画材、折り紙、妊婦模型</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	<p>【知識及び技能】 ・乳幼児期の心身の発達と生活について理解を深めている。 ・子供の遊びと文化について理解を深めている。 ・親の役割と保育について理解を深めている。 ・子育て支援について理解を深めている。 ・子供を取り巻く社会環境の変化や課題及び子供の福祉について理解を深めている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・子供の健やかな発達を支えるために、子供との適切な関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・子供との関わりと保育・福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	8
前期	<p>第4章 超高齢社会を共に生きる</p> <p>【知識及び技能】 高齢者を取り巻く社会環境の変化や課題、高齢期の心身の特徴、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護、高齢者福祉について理解を深めさせる。 高齢者の心身の状況に応じて適切に関わるための生活支援に関する技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 高齢期の生活と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする力を育む。</p>	<p>・指導事項 高齢期の心身の特徴、介護実習</p> <p>・教材 ワークシート、レポート、高齢者疑似体験セット、車いす</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	<p>第4章 超高齢社会を共に生きる</p> <p>【知識及び技能】 ・高齢者を取り巻く社会環境の変化や課題、高齢期の心身の特徴、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護、高齢者福祉について理解を深める。 ・高齢者の心身の状況に応じて適切に関わるための生活支援に関する技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・高齢期の生活と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	4
	<p>第5章 共に生き、共に支える</p> <p>【知識及び技能】 生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解しさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 共生社会と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする力を育む。</p>	<p>・指導事項 社会保障の考え方</p> <p>・教材 ワークシート、レポート</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	<p>【知識及び技能】 ・生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・共生社会と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	2

<p>第6章 食生活をつくる（前半）</p> <p>【知識及び技能】 ライフステージに応じた栄養の特徴、食品の栄養的特質、食品の調理上の性質、健康や環境に配慮した食生活について理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 食品の調理上の性質について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 食生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする力を育む。</p>	<p>・指導事項 食生活の課題、食事と栄養・食品</p> <p>・教材 ワークシート、レポート</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	<p>【知識及び技能】 ・ライフステージに応じた栄養の特徴について理解している。 ・食品の栄養的特質について理解している。 ・食品の調理上の性質について理解している。 ・健康や環境に配慮した食生活について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・食品の調理上の性質について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・食生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	6
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>第6章 食生活をつくる（後半）</p> <p>【知識及び技能】 食品衛生について理解させる。 自己や家族の食生活の計画・管理、目的に応じた調理に必要な技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 主体的に食生活を営むことができるよう日本の食文化の継承・創造について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 食生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする力を育む。</p>	<p>・指導事項 日常食、郷土料理の調理実習</p> <p>・教材 ワークシート、レポート、食材</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	<p>【知識及び技能】 ・食品衛生について理解している。 ・自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付けている ・目的に応じた調理に必要な技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・主体的に食生活を営むことができるよう日本の食文化の継承・創造について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・食生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	8
<p>第7章 衣生活をつくる</p> <p>【知識及び技能】 衣生活の自立に必要な技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 衣生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする力を育む。</p>	<p>・指導事項 ポケットティッシュ作りを通して補修の仕方</p> <p>・教材 ワークシート、レポート</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	<p>【知識及び技能】 ・衣生活の自立に必要な技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・衣生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	4

後期	<p>第8章 住生活をつくる</p> <p>【知識及び技能】 防災などの安全や環境に配慮した住居の機能、適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 住居の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 住生活と住環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする力を育む</p>	<p>・指導事項 快適で安全な住空間・住環境</p> <p>・教材 ワークシート、レポート、平面図、ハザードマップ</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	<p>【知識及び技能】 ・防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解している。 ・適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・住居の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・住生活と住環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	4
	<p>第9章 経済生活を営む</p> <p>【知識及び技能】 ・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費行動における意思決定、家計の構造、家計管理、生活における経済と社会との関わりについて理解させる。 ・生活情報を適切に収集・整理できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・自立した消費者として、責任ある消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・生活における経済の計画、消費行動と意思決定について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとする力を育む</p>	<p>・指導事項 情報の収集・比較と意思決定、生涯の経済生活を見通す</p> <p>・教材 ワークシート、レポート、ゲーム</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】 ・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費行動における意思決定について理解している。 ・生活情報を適切に収集・整理できる。 ・家計の構造について理解している。 ・家計管理について理解している。 ・生活における経済と社会との関わりについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・自立した消費者として、責任ある消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・生活における経済の計画、消費行動と意思決定について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>	○	○	○	4
	<p>第10章 持続可能な生活を営む</p> <p>【知識及び技能】 生活と環境との関わり、持続可能な消費、持続可能な社会へ参画することの意義について理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 持続可能なライフスタイルと環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする力を育む。</p>	<p>・指導事項 ホームプロジェクト、エコッキング</p> <p>・教材 ワークシート、レポート、食材</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	<p>【知識及び技能】 ・生活と環境との関わりについて理解している。 ・持続可能な消費について理解している。 ・持続可能な社会へ参画することの意義について理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・持続可能なライフスタイルと環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	4
				○	○		1
合計							50